

やましゅう通信



参議院議員 山田 修路 活動報告

発行所 自由民主党石川県参議院選挙区第一支部・山田修路後援会 平成29年1月1日発行

号外6号

新年を迎えて

1



不安定化する国際情勢

昨年は、英国のEU(欧州連合)からの離脱や、トランプ氏の米国大統領選挙での当選など世界各国で、「内向きの動き」が見られた年になりました。また、韓国では、パク・クネ大統領の弾劾裁判が行われています。

一方で、日本では、プーチン大統領との首脳会談や、安倍総理の真珠湾訪問など将来を見据えた動きも見られます。国際的には多様な動きがあった年になりました。

今年も、国際情勢にしっかり注目していく必要があります。



2

TPP協定の行方

昨年秋の臨時国会で最大の課題となったTPP協定は、私が公務員だった時から、関与してきた案件です。臨時国会では、参議院TPP特別委員会の理事として、安倍総理に対し、3度、質問に立ちました。十分に時間をかけた審議を経て、TPP協定と関連法案は、承認・成立しました。

しかしながら、トランプ氏が米国大統領に当選し、TPP協定の見通しは不透明になりました。今後、米国や他の参加国に、TPP協定の承認手続きを進めるよう要請していくことになります。

3



国内の課題 -地方創生-

国内的には、依然として、「地方創生」、「地方の活性化」が、重要な政策課題です。

北陸新幹線は、あと6年程度で、南加賀を通過して敦賀まで延伸します。敦賀が終着駅である新幹線は、これまでの「金沢終点」とは異なる影響を石川県に及ぼします。この「新幹線第2ステージ」ともいべき時に向けて、しっかりと準備を進めることが大切です。

様々な課題について、今後とも頑張っていきたいと思っております。ご支援をお願いします。



山田 修路



平成28年の臨時国会は、9月26日に始まり12月17日に閉会しました。この国会では、平成27年2月に合意・署名された、環太平洋パートナーシップ協定（TPP）と関連法が重要法案に位置付けられ、特別委員会が設置されました。私は、この環太平洋パートナーシップ協定（TPP）等特別委員会で理事に選任され、3回の質問を行いました。これは異例のことです。3回とも安倍総理が答弁に立ち、その様子はNHKで中継されました。

TPPと関連法案は12月9日に参議院で承認・成立しました。

☆第192回臨時国会（平成28年9月26日～12月17日）

環太平洋パートナーシップ協定（TPP）
等に関する特別委員会

11月14日（月） 1回目

11月24日（木） 2回目

12月8日（木） 3回目

2回目の質問を
する山田議員



山田議員の質問
に答弁する
安倍総理大臣

12月4日北國新聞

石川政治

国会 回廊

異例の3度目登壇

自民・山田氏

◇…自民党の山田修路参院議員は、参院環太平洋連携協定（TPP）特別委員会3度目の質問に立つ見通しとなった。一国会の特別委で与党委員が複数回質問するのは珍しく、石井準一参院国対委員長代行にいったん断ったものの、「TPPに詳しく、安定感のある山田さんじゃないとダメだ」と押し戻された。

1度目は与党のトップバツター、2度目はトランプ氏が離脱を宣言した直後に質問に立った。その際には安倍晋三首相から「いい質問でよかった。ありがとう」と声を掛けられたという。3度目へ「責任感を持ち、分かりやすさにこだわりたい」と意欲を見せる。TPPは風前のともしびだが、農政通として党内での存在感を高めることに役立っているよう。

☆国会での議員の質問の詳細（映像と議事録）は、ホームページでご覧いただけます

「山田しゅうじ 国会ライブラリ」で検索！ http://yamada-syuji.com/?page_id=1125

☆TPP特別委員会での議員の発言は、<http://yamada-syuji.com/?p=2291> をご参照下さい。

お知らせ

山田しゅうじのポスターを貼ってください(石川県内)。貼っていただける方は、下の金沢事務所までご連絡いただくと幸いです。